



あぶりだしはどうやったらできるの

果物や野菜、花のしるなどを使う

あぶりだしは、果物や野菜、花のしるなど、いろいろなものを材料にしてできます。材料に、ミカンのようにしるがしぼりやすく、しるがたくさんとれるものを使うと、あぶりだしがやりやすくなります。

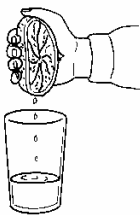
それでは、ミカンのしるを使ってあぶりだしをやってみます。ミカンを輪切りにしてしるをしぼり、コップに入れます。白い画用紙にきれいな筆で、しぼったしるをつけて、絵や字をかきます。

よくかわかしてから火であぶる

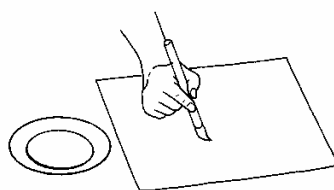
絵や字をかいた画用紙を、よくかわかします。そのあと、火であぶると、かいた絵や字が出てきます。

火であぶると絵や字が出てくるのは、材料のしるに入っていた糖分などがかわいた紙に残り、それが紙より先にこげるからです。（監修・小川 格）

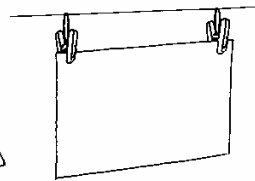
ミカンのしるをしぼる



筆にしるをつけて、
絵や字をかく



よくかわかす



紙を割りばしでは
さんで火であぶる

